

## 成果指標設定調書

## 【成果指標の設定】

成果指標設定年度 令和2 年度

市町村名	横瀬町			
提案事業名	寺坂棚田魅力アップ事業			
事業期間	令和2 年度	～	令和2 年度	
事業の必要性、目的	横瀬町を訪れる観光客は訪問する時期にバラつきがあり、年間を通じて観光客が楽しめるスポットをPRする必要がある。横瀬町が誇る「寺坂棚田」の景色は雄大な武甲山も望むことができ、四季折々の景色を楽しむことができるため、観光拠点としての役割が大きい。横瀬町の誇れる観光スポットである寺坂棚田の遊歩道を整備し、またウォーキングイベントの開催により多くの方に実際歩いてもらうことで「寺坂棚田」の魅力をもっと多くの人に体感してもらい、四季折々でまた訪れたい、歩きたいと思わせることが可能となる。			
成果指標	(成果を検証する指標) ウォーキングイベント参加人数			
	(成果検証の具体的な方法) ウォーキングイベントの参加者を町内外問わず幅広く募り、その参加人数を集計する。			
	(上記の指標を設定した理由) 新設した遊歩道を使ったウォーキングイベントを開催し、横瀬町寺坂棚田の誇れる魅力を多くの人に発信するため。			
	(成果の目標値)			
	現状値 (2年4月現在)	0人	目標値 (2年3月時点)	250人
	(施設建設等の場合)			
年間利用者数(目標) (人)		稼働率(目標) (%)		
住民への公表方法 及び特記事項	町の広報誌において、その来場者数を公表する。			

## 【成果指標と構成事業の関連性】

令和2年度 構成事業

構成事業名	概要・成果指標との関連性	事業費(千円)
① 寺坂棚田遊歩道整備事業	横瀬町の魅力的な拠点の一つである寺坂棚田を体感して感じてもらうには、より快適で歩きやすい遊歩道の整備が必要である。	3,902
② 寺坂棚田ウォーキングイベント開催事業	寺坂棚田の雄大な田園風景と武甲山の景色が織りなす景色を紹介しながら歩き、興味を抱いてもらうことで、寺坂棚田の魅力を発信する。	100
③		
④		
⑤		
⑥		
合計		4,002

## 【成果指標の達成見込み】

目標達成のための具体的な方策	町HPや広報誌、SNS等を通じ、寺坂棚田の四季折々の魅力を発信する。また、新しく設置する遊歩道等に寺坂棚田の四季を感じられる写真を掲示するイベント期間を設けることにより、再び寺坂棚田を訪れたいという気持ちを誘引する。それによりウォーキングイベント参加者増加を目指す。
成果指標の達成見込み	成果目標値の現状値(ウォーキングイベントの参加者数)は0名であるが、上記の方策を行うことにより250人の参加者を見込む。